

### 3 アクションプラン

【重点目標】 なりたい自分に向かって、互いのよさや成長を認め合い、学び合う子供の育成

<前年度> 《確かな学力》・1日1回は、自分と友達の意見を比べて表現する。(79%/80%) 《豊かな心》・目を合わせて、元気なほがらか挨拶をする。(91%/80%) 《健やかな体》・時間の使い方を見直し、早寝の習慣を身に付ける。(74%/80%)	達成率/目標
---	--------

	《確かな学力》 学び合う子供 (ワクワク)	《豊かな心》 認め励まし合う子供 (ニコニコ)	《健やかな体》 鍛え合う子供 (キビキビ)
	○アクションプラン		目標数値 ※振り返り方法
	○1日1回は、自分と友達の意見を比べて表現する。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">80%</span> ※授業の終末に自分と友達の意見を比べて表現できたかを見直す場を確保する。	○目を合わせて、元気なほがらか挨拶をする。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">90%</span> ※「あいさつ強調デー」を中心に、カード等を使い自分の挨拶を振り返る時間をもつ。	○時間の使い方を見直し、早寝の習慣を身に付ける。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">80%</span> ※「心も学力もアップカード」で、自分の決めた時間に寝ることができたか、自分の立てた目当てが守れたかを振り返る。
方策 I	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTを活用した、聞き合いや互いの考えを深め合う指導の工夫</li> <li>自らの成長や変容を実感し互いに認め合うことのできる振り返りの場の設定</li> <li>繰り返し指導や補充的な学習による基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得</li> <li>学習規律「堀岡っ子の約束10」の活用</li> <li>個に応じた家庭学習の取り組み方の指導と家庭との連携の充実（心も学力もアップ週間）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>よさを認め、伝える教師の日常的な関わり</li> <li>「いのちのかがやきファイル」の累積・活用</li> <li>あいさつ運動、あったか言葉運動、あったかハート宅急便等の<u>子供の心のつながりを生む取組の実施</u></li> <li>いのちの教育、ふるさと教育の充実(堀岡ウオーク、水生生物の飼育活動や植物の栽培活動等)</li> <li>子供のよさや気がり情報共有(生徒指導日誌、終礼での情報交換、ケース会議等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学級活動等における、よりよい生活習慣を啓発する授業の実施</li> <li>学級指導等による、運動・睡眠・食事相互の関連を意識した啓発</li> <li>「心も学力もアップ週間」における、具体的な目標の設定と生活習慣の見直し</li> <li>「あったか家族の日」「小中連携メディアコントロールデー」「メディア使用ルール守っているかな親子でチェックー」等の活用による家庭、PTA、中学校との連携</li> <li>運動への興味・関心の向上と運動習慣づくりのための児童会による呼びかけ</li> </ul>
中間評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常の子供の様子や保護者アンケート、教職員による教育活動評価等を基に目標の達成状況を把握する。</li> <li>評価結果（集計および考察）を学校だよりや保健だより、保護者会等で公表する。</li> <li>学校評議員会および学校保健委員会等において意見を求める。</li> </ul>		
方策 II	↓ 中間評価の結果を受けて、具体的な取組を検討する		
年度末評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常の子供の様子や保護者アンケート、教職員による教育活動評価等を基に目標の達成状況を把握し、前回の調査結果との比較を行い考察する。</li> <li>評価結果（集計および考察）を学校だよりや保健だより、保護者会資料等で公表する。</li> </ul>		
次年度計画	↓ 来年度に向けてのアクションプラン作成 ・年度末評価に基づき、次年度のアクションプランを検討し、知・徳・体バランスのとれた子供の育成を目指す目標の設定		

